

一 般 質 問 総 括 表

(令和8年3月議会定例会)

No.1

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
大場洋介	1	社会経済情勢の大きな変化について	<p>令和8年春から施行・変更される主な新制度・法改正に基づいた制度変更が町民や子育て世帯に与える影響と対応について伺う。</p> <p>(1) 子育て・社会保険関連</p> <p>① 公立小学校の給食費無償化に向けた制度のスタートにより、児童一人当たり月5,200円程度が国・県から支援される事による質の高い給食の提供や町独自の施策拡充などについての見解は。</p> <p>② 社会全体で子どもや子育てを応援するため、医療保険制度加入者に上乘せし徴収される「子ども・子育て支援金」について、町の認識と負担軽減への対応は。</p> <p>(2) 生活安全・防災関連</p> <p>① 自転車の交通違反に対して青切符を科す制度導入に伴い、特に高齢者や児童・学生に対し自転車事故防止の安全教育をどう強化するのか。</p> <p>② 災害の危険度を直感的に理解してもらうため、5月下旬に新たな防災気象警戒レベルが併記される。これまでの避難する場所やルート・災害が発生・切迫する状況に対しての防災意識や対応はどう変わるのか。</p>	
須藤典夫	1	グリーンバレー神室指定管理者の事業計画は	<p>グリーンバレー神室一帯施設等の活路として指定管理制度を導入し、管理者が「ライズ・大平ホテル共同事業体」が受けた。</p> <p>指定管理制度は「管理会社の透明化、住民サービスの向上、行政経費の削減」などのメリットがあり、民間事業者の効率的な運営へのインセンティブが発揮されることを期待したい。</p> <p>そこで、プロポーザルで提案された事業計画の内容を伺いたい。</p> <p>① 「共同事業体」とはどういう組織なのか</p> <p>② 各施設の利用者拡大、サービス計画は</p> <p>③ 従業員数は</p> <p>④ 指定管理料は定額か。精算払いなのか。</p> <p>⑤ 指定管理料5年間の提示額は</p> <p>⑥ グリーンバレー神室一帯施設等の「等」は何を意味するのか</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和8年3月議会定例会)

No.2

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
中村忠行	1	物価高騰から町民生活を守り、人口流出を食い止めるための緊急支援について	<p>(1) 「金山住宅」を守るための住宅支援の拡充について 資材高騰による建築費上昇に対応し、新庄市等への人口流出を防ぐため、令和8年度に限り「景観条例に基づく助成」等の上限額を暫定的に引き上げる考えはないか。</p> <p>(2) 全世帯への生活支援策（給付券または水道減免）について 町外通勤者へのガソリン代支援として「エネルギー支援給付券（はがき方式）」を配布するか、または即効性のある「上下水道基本料金の免除」を行うか、いずれかの実施を求めたいがどうか。</p> <p>(3) 町外へ通学する高校生への通学費助成について 金山校との支援格差を是正し、バス運賃値上げへの激変緩和措置とするため、町外高校へ通学する生徒の定期代への助成を新設する考えはないか。</p> <p>(4) 福祉灯油および除雪費支給事業の拡充について 燃料費・人件費の高騰を踏まえ、地域除雪体制の維持と生活弱者支援のため、福祉灯油の助成額上乘せや、「金山町除雪費支給事業」の支給限度額の引き上げを行う考えはないか。</p>	
五十嵐優一	1	空き家等対策について	<p>(1) 空き家の実態の把握について 近年、少子高齢化、人口減少等に伴う世帯数の減少などを原因として、空き家の数が増加しています。この中には、適正に管理されず、周辺に悪影響を及ぼす空き家も生じてきています。また、今後空き家の数は増加することが予想され、問題は一層深刻化することが懸念されます。</p> <p>① 空き家の現状 ② 空き家に関する調査</p> <p>(2) 対策の実施体制と方針について 適正に管理されていない空き家（以下、「管理不全空き家」という。）は、老朽化による倒壊などで、周囲に被害を与える以外にも、防火、防犯、防災、衛生、景観など様々な点において、住民の生活に深刻な影響を及ぼします。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和8年3月議会定例会)

No.3

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
			<p>① 対策の実施体制 ② 対策の方針</p> <p>(3) 具体的な対策について 生命、身体又は財産を保護し、生活環境の保全を図り、合わせて空き家の活用を促すことを目的とした「空家法」、さらには、昨今の空き家等の増加を踏まえ、空き家等の発生の抑制、利活用、除去等の取組を推進するための「基本指針」、空き家等の問題にも関連する所有者不明土地の問題解決に向けた改正等の経緯を踏まえ、空き家等対策をより一層推進していくことは。</p> <p>① 相談体制の整備 ② 空き家の早期発見 ③ 適切な管理の促進 ④ 管理不完全空き家及び特定空き家等への対応 ⑤ 空き家の利活用</p>	
星川智子	1	議会報告会などの町民の意見から質問する	<p>(1) 建て替え予定のホットハウスカムロにサウナの充実を要望する町民の声がある。12月に行われた議会報告会で設計についての疑問、質問があった。現行の施設の課題が解決されている設計でないと町民の理解が得られない。設計はどのように進んでいるのか。</p> <p>(2) 同じく道の駅を作っていただきたいとの要望があった。また、町で唯一のガソリンスタンドの存続を心配する声もあり、解決策の一つとして、道の駅に設置してはという意見があった。高規格道路の完成が近づく中、金山に降りていただけるような提案が道の駅のほかにあるのか。</p> <p>(3) 義務教育学校の検討が始まる予定だが、学校内に放課後教室、学童保育を整備する計画は。現在、中央公民館跡地に建設予定の建屋に要望が出ているが、数年後に学校ができた場合、学校に機能移転する可能性はないか。</p>	